

地域密着型金融の取組事例について

タイトル コンサルティング機能発揮による農業者の経営サポート

JA名 JAかみましき（熊本県）

1 動機 (経緯)	<ul style="list-style-type: none"> ・当JAでは農業メインバンクの取組みの一環として、農業法人への対応を強化しています。 ・そうした中、生産物をJA出荷している農業生産法人から冷害による業績悪化に伴う経営改善の相談があったものです。
2 概要	<p>【JA】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業績悪化の主要因である冷害対策として、冷害の少ない農地の造成および苗代等の資金をJA融資で対応しました。 ・JA直売所や県経済連による販売支援を実施しました。 <p>【農林中金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに造成する冷害の少ない農地への肥料代等の運転資金をアグリシードファンドにて対応しました。当社の信用力の向上にも寄与しています。 <p>【県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標高の低い土地は県のサポートにより低額での貸貸を実現しました。 <p>⇒JA・農林中金が連携のうえ、抜本的な経営改善対策を生産者と協議・経営改善計画を策定し、資金対応を実施しました。</p>
3 成果 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・当社はJA融資・アグリシードファンドによる資金支援を受けながら、抜本的な経営改善策に取り組んでいることが他行からも評価され、今後の経営改善の見通しが立ちました。 ・後継者の就農意欲を維持させることができ、貴重な担い手の経営存続を図ることができました。
4 今後の 予定 (課題)	<ul style="list-style-type: none"> ・造成した農地の作物は順調に成長していますが、収穫までは数年かかる見込であり、生育状況を確認していく必要があります。 ・栽培指導、経営指導等を行い、計画通りに経営改善が実現できるようにサポートしてまいります。

